



本木小だより

<http://www.adachi.ed.jp/admoto/>

9月号

令和元年9月2日発行

足立区立本木小学校

校長 藤田 曉美

時間の価値

校長 藤田 曉美

青く澄んだ空のもと、夏の思い出を胸に、子供たちが元気に登校してくる姿を想像するだけで嬉しい気持ちになります。学校は子供たちがいて、はじめて学校になります。子供たちにとって自由に過ごせる時間の多い夏休みは、きっと、うきうきわくわくする楽しいものだったことでしょう。また、大人にとっても、普段よりはお休みをとりやすく充実した時間を味わえたのではないのでしょうか。

さて、ゆったりした空間の中で、改めて「時間」について考えました。今、学校だけでなく社会全体で、働き方改革が進められています。この改革は、単に時間短縮を目指しているのではなく「新しい生き方」を求めているのだと思います。

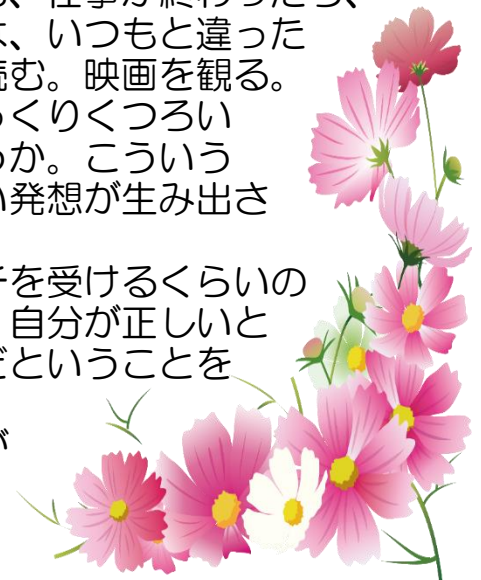
振り返れば、19世紀の産業革命の時代から、日本全体で長時間労働が続き、それが産業を牽引してきた事実があります。しかし、ここ30年間の日本の労働時間2000時間に対しての成長率は1%程度であり、これは、ヨーロッパの労働時間1300~1500時間での成長率2%と比較しても、かなり低いです。長時間労働がいかに非効率であるかを物語っています。

学校では、常に「子供たちのため」という思いが強いために、自らの時間の考慮はこれまで後回しになりがちでした。しかし、本当に「子供たちのため」と思うのであれば、まず私たち自身が、自らの生き方を豊かにすることが必要なのではないのでしょうか。心身共に健康で、内面的な充実を図ることができれば、授業や指導の質も高められ、それが教育活動の質を向上させ、「子供たちのため」「子供たちの幸せ」につながると考えています。

7月の学校だよりも、「体験」をテーマに、思いを伝えましたが、体験が必要なのは、子供たちだけではありません。私たち大人も、仕事が終わったら、夕食→お風呂→寝るだけの生活だけではなく、ときには、いつもと違った場所に足を運ぶ。新たに出会った人と話をする。本を読む。映画を観る。家族で夕食を食べる。等々、豊かな体験をしたり、ゆっくりくつろいだりする時間を味わうことが必要なのではないのでしょうか。こういう時間をもつことで、時代の変化にも対応する力や新しい発想が生み出されてくるように思います。

私自身、この夏海外へ行く機会を得、脳みそにパンチを受けるくらいの衝撃を受けました。自分の常識は完全に覆されました。自分が正しいと思っていたことは、世界では特異な一つにすぎないのだということを感じ知らされました。思っていた以上の収穫です。

働き方改革を通して、私たち自身、如何に生きるかが問われています。時間の価値について、今まで以上に地域・保護者の皆様と考えていきたいです。



9月の行事予定



⑤：もとキッズ…放課後子ども教室

日	月	火	水	木	金	土
1	2 全校朝会 委員会	3	4 音楽朝会 発育測定 (3,4)	5 発育測定 (1,2) 校内水泳記録会 (5,6)	6 ⑤ 発育測定 (5,6,杉) 水泳記録会予備日 かむカムデー	7 ゲーム集会 土曜授業 着衣水泳 (6) 水泳指導終 区水泳大会 (6)
8	9 全校朝会 クラブ 家庭学習頑張ろう週 開始	10 安全指導	11 ⑤ B時程 人権メッセージ ポスター集会 ミズノ走り方教室 (6)	12 ⑤ B時程 保護者会 (低) 本木タイム (高・算)	13 ⑤ 避難訓練 (煙体験)	14 家庭学習頑張 ろう週間終
15	16 敬老の日	17 ⑤ 全校朝会 社会科見学(4) 六中体験 (6)	18 ⑤ C時程 4時間授業 交通安全教室 (3,4,6)	19 ⑤ B時程 5時間授業 (4~6) 保護者会 (高・杉) 本木タイム (低・算) 郷土料理給食	20 ⑤	21
22	23 秋分の日	24 ⑤ 全校朝会 BD 給食	25 ⑤ C時程 4時間授業 プラネタリウム(4)	26 ⑤ 生活科見学(2) 本木タイム (国) ブラインドサッカー体験(4)	27 ⑤ 4時間授業 (5-1 5時間) オリパラ給食	28 もとき広場
29	30 ⑤ 全校朝会 連合運動会応援集会 6時間授業 (4~6)	10/1 都民の日	2	3	4	5

9月

生活指導目標 … ていねいな言葉づかいをしよう。

保健目標 …… 体の調子を整えよう。

給食目標 …… 時間を守って食べましょう。

活動報告

学力向上部より

佐々木 美紗 飯塚 知恵子

<夏講座>

7月25日に七條先生・細田先生による「将棋教室」、桐山先生による「手作り工作教室」、26日には七條先生・月岡先生による「百人一首教室」が行われました。参加した子供たちは、楽しんで取り組んでいました。

<サマースクール>

夏休みの始まった7月22日より、「サマースクール」(夏の補習教室)を全学年で実施しました。基礎・基本である国語は読み取りや言語・漢字を中心に行い、算数は四則計算の問題を中心に行いました。少人数で、分からないところは質問しながら、集中して問題に取り組んでいました。

夏季水泳指導について

辻 寛之

涼しい日もありましたが、暑い夏が始まるとたくさんのお子たちが気持ち良さそうに活動する様子が見られました。

各学年のお子たちは、自分たちの課題に一生懸命に取り組んでいました。

外国語活動について

岸浪 恵理子

Hello! Let's start English class!!

いよいよ来年東京でオリンピック・パラリンピックが開催されます。5・6年生の教科書には、街中で外国人に会ったときに使える英語のフレーズが多く出てきます。学習した英語で外国人とコミュニケーションをとれるよう授業でも話す機会を多く取り入れています。